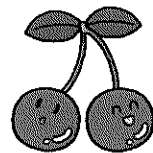


# さくらんぼぐみだより



尚徳福祉会 坂戸保育園 2016・2

園庭の梅の木に、かわいらしい花が次々と咲いています。子どもが背伸びをしても上に向けて咲いている花は見えづらく、「抱っこ♪」と要求されます。いいよーと応じながら、腕の中の重み、目線にかぶる背丈を感じて『ああ。大きくなったのだなあ。』とじんわり・・・。「重たくなったね。」と語りかけても、『?』な子どもからは「えー?重たくないよ〜。」と返ってくるのですが(笑) さくらんぼ組の子どもたちの間では今、“なんでも反対言葉”。「〇〇くんのママ!」と言えば「ママじゃない!」「ある!」と言えば「ない!」すかさず反対が飛んできます。いろいろな言葉を覚えるとともに、言葉の面白さを感じているのですよね。

例年よりぽかぽか陽気の中、担任間では上着を着ないで遊べる日を見極めていきます。丈夫な身体づくりとゆったりとした生活リズムを心掛け、健康に過ごしていきたいと思えます。

## ～おさるの鬼が来た～

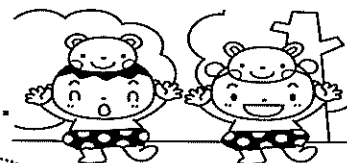


「おにはそと〜♪ ふくはうち〜♪」と1月の間に早くも歌は完ペキ。節分の紙芝居も楽しんで、準備万端な子どもたち♪ 階下からN先生の赤鬼姿に悲鳴が上がっていましたが、さくらんぼ組では怖い鬼の必要はないよね?ということで、皆の人気者、ぬいぐるみの白黒おさるが小さい鬼とお福さんのお面をかぶってくれました。「おには〜そとっ おには〜そとっ!えいっ」近づく鬼に「ひゃあああ!」となりながらも、どの子も笑顔で新聞紙の豆を投げ、テラスの外へ追い出すことができました。そして年の数だけ豆を食べる真似・・・。「お腹の鬼さん出ていった。」とつぶやく子もいましたよ。お家での豆まきの様子も、連絡ノートを楽しく拝見させて頂きました♪「お父さん、鬼だった。」「〇〇ちゃんも!」と、同じ体験をした者同士盛り上がっていた子どもたちです(笑)一年無事健康に過ごせますように!

## 〈おおきくなったね会に向けて〉

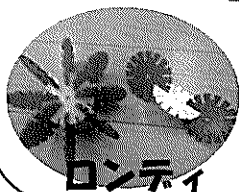
さて、来週には『おおきくなったね会』がまっています。一人ひとり大きくなり、表現がぐんと豊かになり、友だちと同じことをして遊ぶ楽しさを知り・・・。毎日笑顔があふれているさくらんぼ組の子どもたち。クラス別の部では保護者の方と一緒にお面を作り、子どもたちの好きな『どうぶつ体操』を踊って楽しみたいと思えます。まだまだ緊張するのも、1歳児クラスの自然な姿です。

温かく見守って頂けたらと思います。楽しみにお待ちくださいね。

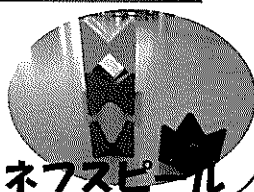


## ☆さくらんぼ組のあそび☆

### 積み木



ロンティ



ネフスピール

創造性

構成力

緊張感  
集中力

・・・構成の遊びです。いろいろなものに見立てを変えられたり、並べたり積んだりして崩れる、崩れないということを知っていきます。必ず床から立ち上がっていくもので、物を立体的に見る力がつきます。

園では・・・感触も大切なので、温かみのある木製、色は原色のものを。立方体・円柱のみを並べたり積んだりするところから、1歳クラスでは数・種類を増やし、より複雑に積めるように用意しています。子どもたちは積み木が崩れることを知りますが、崩すことが楽しい“破壊の遊び”ではなく「崩れちゃったね、残念だね。もう一度そっと積んでみよう。」と声をかけて、作り上げていく楽しさを大切にしています。

☆積むときの無言から・・・「見て〜!」と嬉しそうな声が響きます♪☆